

一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会

平成 29 年度定時総会 議事録

日 時：平成 29 年 3 月 17 日（金）16 時 00 分～17 時 10 分

会 場：コープシティ花園 [ガレソン]

出席代議員：池田 龍二 代議員、伊與田 友和 代議員、植村 隆 代議員、
宇佐美 英績 代議員、小笠原 信敬 代議員、鎌沢 弦 代議員、
川崎 美紀 代議員、川澄 賢司 代議員、木村 美智男 代議員、
工藤 浩史 代議員、組橋 由記 代議員、小井土 啓一 代議員、
小暮 友毅 代議員、阪田 安彦 代議員、佐藤 由美子 代議員、
高橋 麻利子 代議員、竹野 美沙樹代議員、立松 三千子代議員、
玉木 慎也代議員、中澤 寛仁 代議員、縄田 修一 代議員、
野添 大樹 代議員、野村 充俊 代議員、橋本 浩伸 代議員、
日置 三紀 代議員、藤田 行代志 代議員、益子 寛之 代議員、
湊川 紘子 代議員、矢田部 恵 代議員、矢内 貴子 代議員、
山本 紗織 代議員、吉村 知哲 代議員、米村 雅人 代議員、
和田 敦 代議員、渡部 大介 代議員

以上、出席代議員数：35 名

この議決権の総数：35 個

出席理事：遠藤 一司 理事長、加藤 裕芳 副理事長、山本 弘史 副理事長、
川尻 尚子 副理事長、近藤 直樹 副理事長、大谷 俊裕 理事、
小笠原 信敬 理事、櫻井 洋臣 理事、中澤 寛仁 理事、中島 寿久 理事、
縄田 修一 理事、野村 久祥 理事、狭間 研至 理事、橋本 浩伸 理事、
山口 健太郎 理事、米村 雅人 理事、和田 敦 理事

出席監事：軍司 剛宏 監事、堀越 建一 監事

1. 開会の辞

定刻において、近藤副理事長より開会の挨拶がなされた。

2. 理事長挨拶

遠藤理事長より挨拶がなされた。学会となって 5 年が経ち、会員数も 2,500 名を超えてきた。昨年度は 7 種類のセミナーに約 3,500 名が参加され、学術大会参加者も 2,000 名を超えている。日本臨床腫瘍薬学会雑誌においては初めて論文の掲載ができ、念願がひとつ

達成された。認定薬剤師制度事業でも、第4回認定試験、第1回更新試験が行われ、4月には400名を超え500名に近い認定者が誕生する。我々の目的の安心安全のがん薬物治療が行えるよう働きかけていきたいと挨拶がされた。

3. 議案審議

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会（以下「JASPO」）の定時総会に先立ち、司会の櫻井総務委員長より、代議員総数43名のうち35名の出席があり、本総会は、定款第17条の定足数を満たしており、成立している旨が報告された。

議長・副議長選出

本総会における議長・副議長の選出を行い、議長に川崎美紀氏、副議長に川澄賢司氏が選出され、承認された。

協議事項

第1号議案：平成28年度事業報告

平成28年度の総務委員会活動報告、財務委員会活動報告、教育研修委員会活動報告、地域医療連会委員会活動報告、メーリングリスト運営委員会報告、広報出版委員会報告、臨床研究委員会報告、認定制度委員会報告、会員委員会報告、役員選任管理委員会報告、会誌編集委員会報告、渉外委員会報告、利益相反委員会報告、学術大会2016の活動報告について、各委員会委員長または担当副理事長から報告がなされた。

第2号議案：平成28年度決算報告

大谷財務委員長より平成28年度決算報告がなされた。収支報告書（平成28年1月1日～同年12月31日）、会費収入内訳（平成28年12月31日現在）、貸借対照表（平成28年12月31日現在）、損益計算書（平成28年1月1日～同年12月31日）、販売費及び一般管理費内訳書（平成28年1月1日～同年12月31日）、財産目録（平成28年12月31日現在）について配布された決算報告書に従い、報告がされた。

第3号議案：平成28年度監査報告

堀越建一監事より平成28年度における会計の帳簿や書類、通帳等を平成29年2月1日に監査し、全て適法かつ的確に執行されたことを確認した旨が報告された。

議長より、定款第17条により、平成28年度事業報告及び平成28年度決算報告の決議は、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行うものと定められていると説明がなされた後、総会に出席された35名の代議員の表決を取り、当該代議員の議決権の過半数以上の賛成を得られたと認め、

第 1 号議案及び 2 号議案は承認された。

第 4 号議案：代議員選任管理会幹事長の選出

櫻井総務委員長より、日本臨床腫瘍薬学会代議員選任規則第 3 条 2 項において、代議員選任管理会の幹事長は総会で選出すると規定されていると説明がなされ、理事会より代議員選任管理会幹事長の候補者として、星薬科大学薬学部組織再生学／基礎実習研究センターの笹津備尚氏が推薦された。

議長より、定款第 17 条により、代議員選任管理会幹事長の選任の決議は、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行うものと定められていると説明がなされた後、総会に出席された 35 名の代議員の表決を取り、当該代議員の議決権の過半数以上の賛成を得られたと認め、第 4 号議案は承認された。

報告事項

第 1 号議案：平成 29 年度事業計画

加藤裕芳副理事長より平成 29 年度事業計画について配布資料に従い報告がなされた。今年度の新たな事業として、実務スキルアップセミナー、薬学介入ワークショップセミナー開催、来年 3 月株式会社じほうより JASPO 監修の「臨床腫瘍薬学」を出版予定と報告された。

第 2 号議案：平成 29 年度予算

大谷財務委員長より平成 29 年度収支予算について配布資料に従い報告がなされた。

副議長より本事業計画及び収支予算については、定款第 41 条に基づき、平成 29 年度開始の前日である平成 28 年 12 月 31 日までに理事長が作成し、平成 28 年 11 月 25 日及び平成 29 年 2 月 11 日の理事会決議を経て、今定時総会に報告するに至っている旨の説明がなされ了解された。

第 3 号議案：第 4 回外来がん治療認定薬剤師認定結果

第 4 号議案：第 1 回外来がん治療認定薬剤師更新結果

山本認定制度委員長より第 4 回外来がん治療認定薬剤師認定結果、第 1 回外来がん治療認定薬剤師更新結果が報告された。第 4 回認定試験において 170 名、第 1 回更新試験において 43 名が最終合格者となり、平成 29 年 2 月 11 日の理事会にて承認され、平成 29 年 4 月 1 日より 3 年間、外来がん治療認定薬剤師として活動することとなる旨が報告された。また、これまでにのべ 477 名を外来がん治療認定薬剤師として認定したと報告された。

第5号議案：学術大会の予定

遠藤理事長より今後の学術大会について、学術大会 2018 は川尻尚子大会長、近藤直樹実行委員長により「最高の Oncology Pharmacist をめざして～原点から未来への飛躍～」を大会テーマに平成 30 年 3 月 17 日、18 日にパシフィコ横浜にて開催予定、学術大会 2019 は田崎嘉一大会長、福土将秀実行委員長により平成 31 年 3 月 23 日、24 日に札幌コンベンションセンターにて開催予定と報告された。

その他

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2017 の齋藤真一郎大会長より挨拶がなされ、平成 29 年 3 月 18 日、19 日開催の学術大会の紹介がされた。

4. 閉会の辞

川尻副理事長より閉会の挨拶がなされた。

以上をもって本日の議事を終了し、閉会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長、副議長及び出席理事がこれに記名・押印する。

平成 29 年 3 月 17 日

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会定時総会

議長	川崎 美紀	
副議長	川澄 賢司	
理事長	遠藤 一司	
副理事長	加藤 裕芳	
同	山本 弘史	
同	川尻 尚子	
同	近藤 直樹	

理事	大谷 俊裕	
同	小笠原 信敬	
同	櫻井 洋臣	
同	中澤 寛仁	
同	中島 寿久	
同	縄田 修一	
同	野村 久祥	
同	狭間 研至	
同	橋本 浩伸	
同	山口 健太郎	
同	米村 雅人	
同	和田 敦	

(以下余白)